

BY APPOINTMENT TO  
THE ROYAL DANISH COURT

CARL HANSEN &amp; SØN

カール・ハンセン&amp;サン 新製品情報

指物の技術をいかした日本とデンマークの伝統的な木工技術の融合  
ツギシェルフにショートバージョンが登場  
2025年8月 販売スタート



1908年創業 デンマーク王室御用達家具メーカー Carl Hansen & Søn（カール・ハンセン&サン）は、デンマークのデザイナー Sharon Fisher と Matteo Barengi（シャロン・フィッシャーとマッテオ・バレンギ）がデザインを手がけた、日本のミニマルとデンマークの伝統的な木工の技術を融合したシンプルで控えめなデザインのシェルフのショートバージョン「FB001S ツギシェルフ」を、2025年8月より旗艦店と公式オンラインショップにて販売を開始します。

「FB001S ツギシェルフ」は、2023年に、奥行き20センチ、幅100センチのサイズで発表され、大変好評をいただきました。このたび、お客様よりご要望が多かったコンパクトなサイズを、幅60センチのショートバージョンとして発表します。

#### カール・ハンセン & サンのCEOクヌード・エリック・ハンセンのコメント

「ツギシェルフは、発売以来高い評価を受けてきました。しかし同時に、もっと短いバージョンが欲しい、というお客様の声も多くいただくようになりました。そこで今回、ツギシェルフのショートバージョンを発売することにいたしました。ご自宅、ホテル、その他の公共空間のインテリアに完璧にマッチする、使い勝手に優れたデザインです」

## ツギ シェルフ

無垢のチーク材、オーク材、真鍮が一体になったシンプルで控え目なデザインのシェルフです。

日本語である「Tsugi（継ぎ）」と名付けられた所以は、棚板と壁掛け器具が互いを支え合い、側面の開口部に真鍮製のビスを挿入して固定する工法に由来します。

「さね継ぎ（さねつぎ）」といわれるこの伝統的な接合方法は、12世紀の日本で生まれました。高湿の日本にありがちな木の腐朽を防ぐため、釘やネジを極力使用しないことで木材をなるべく無傷に保とう、という工夫のもと生まれた手法です。

ツギシェルフの接合部は、棚の強度を高めるだけでなく、デザインにも個性的なディテールを添えます。

シンプルな表情の裏には、洗練された高度な木工技術があり、固定部がそれとわからないように仕上げられています。

また、実用面でのディテールとして、フレームや本などの置物を固定して設置できるよう、棚板にはフライス加工で溝を施しました。

単体で用いるだけでなく、複数設置することで、広い面でシェルフを展開することができます。

---

## 製品情報

製品名	FB001S ツギシェルフ ショート (FB001S TSUGIシェルフ ショート)
サイズ (cm)	奥行20、幅60
参考小売価格	35,200円 (税込)
素材	FSC®認証オーク材およびチーク材 (FSC C135991) 真鍮
発売日	2025年8月

高解像度画像はこちらからダウンロードいただけます

<https://carlhansen.presscloud.com/digitalshowroom/#/selection/354288971210323>

IMAGES



## Sharon Fisher & Matteo Barenghi (シャーロン・フィッシャー & マッテオ・バレンギ) プロフィール



2008年、インテリアアーキテクト兼デザイナーのシャーロン・フィッシャー（写真左）と建築家のマッテオ・バレンギ（写真右）は、デンマークとイタリアという、国境を越えたコラボレーションをスタートしました。以来、この二人の建築家兼デザイナーは、流行に左右されず、品質を重視する作品を生み出してきました。二人は、自然なシンプルさを探求し、優れた素材と熟練した職人技の魅力を伝えることに力を注いでいます。

カール・ハンセン&サンの「ツギシェルフ」は、フォルムと機能の両方を等しく重視したデザインです。一見シンプルなこのシェルフは、独創的で精巧な日本の指物師の技を活かし、継ぎ目がわからないように固定部が隠されています。

### Sharon Fisher (シャーロン・フィッシャー) 1959-

1959年生まれのシャーロン・フィッシャーは、1987年にデンマーク王立美術アカデミー建築・デザイン・保存学部を卒業しました。フィッシャーはアカデミー入学前の2年間でヴィーベケ・クリントのテキスタイル工房で過ごしました。その体験はデンマークのデザインと建築への関心を高めるものとなり、以来フィッシャーの作品に強い影響を与えてきました。1990年、フィッシャーは自身のスタジオを設立し、建築家およびインテリアデザイナーとして高い評価を得ています。フィッシャーの作品とデザインは、シンプルさを特徴とし、洗練された素材や色への愛情に溢れています。

### Matteo Barenghi (マッテオ・バレンギ) 1971-

1971年にイタリアで生まれたマッテオ・バレンギは、1999年にミラノ工科大学を卒業しました。卒業後の数年間は、名高いデザイン・建築スタジオミラノのMichele De Lucchi Studio、続いて上海のKokaistudiosで創設者のひとりとして経験を積みました。その後、バレンギはコペンハーゲンに移住し、建築スタジオDissing + Weitlingと5年間コラボレーションを行いました。そこではアルネ・ヤコブセンの後継者たちに囲まれ、構造、素材、プロセスへの情熱を育みました。「技術」への飽くなき追求を特徴とするバレンギの作品には、自身の持つエンジニアリングの才能と職人技が遺憾なく発揮されています。

---

プレス関係のお問合せは下記までお願いいたします。

### カール・ハンセン&サン ジャパン株式会社

Head of Marketing & Communications, Japan マーケティング・コミュニケーション部門責任者  
阿部理歩 AYAHO ABE MAIL : ayab@carlhansen.jp

### カール・ハンセン&サン ジャパン PR SUPPORT

株式会社ハウ MAIL : chs\_pr@how-pr.co.jp TEL : 03-5414-6405

製品に関するメディア掲載時のクレジットは下記記載をお願いいたします。

カール・ハンセン&サン 東京本店/カール・ハンセン&サン大阪 <https://www.carlhansen.com>

もしくは

カール・ハンセン&サン 東京本店 TEL : 03-6455-5522